

# 外国クルーズ客船 遺愛通訳ボランティア復活！！

2007年から13年続いていた遺愛の外国クルーズ客船通訳ボランティアが、新型コロナのために中止されていましたが、3年半ぶりに復活しました。

今回は『シルバー・ミューズ』という豪華クルーズ船で、3月15日に大阪発15日間で九州、韓国（釜山）、金沢、新潟、秋田、青森、函館（3月25日）、横浜をまわり、大阪には3月29日に戻る船旅でした。定員600名全室スイートで快適なクルーズライフを楽しめるとのこと。2名1室1人あたり128万8,000円～260万4,000円かかりますが、1日3食付き、ドリンク飲み放題、寄港地観光無料、チップなどが無料だそうです。

遺愛生にとっては久しぶりの通訳ボランティアでしたが、高2生の英語科・特進コースの生徒約80名が、日中、函館朝市やベイエリア周辺の観光スポットを英語で案内し、外国人乗客のおもてなしをしました。

『シルバー・ミューズ』の函館港出港前の午後5時45分からは1・2年生21人がそろいの法被を身にまとい、岸壁で恒例の「いか踊り」を披露しました。大勢の乗客が拍手や歓声をおくり、なかには船上で一緒に踊ってくれた乗客もいました。

2023年度は4月から10月まで42隻のクルーズ船が函館港に訪れる予定です。

2023年3月27日（月）

